

第78回 日本人類学会大会 公開シンポジウム

入場無料

分野横断的な研究手法から探る、近世 大坂都市住民の生活・病気・死

日時:2024年10月14日(月・祝)

13:30~16:30

場所:大阪大学中之島芸術センター
(大阪市北区中之島4丁目3-53)

オーガナイザー

長岡朋人(青森公立大学)
大庭重信(大阪市文化財協会)

プログラム

「分野横断的な研究手法から探る、近世大坂都市
住民の生活・病気・死—出土人骨の調査概報—」
長岡朋人(青森公立大学)

「梅田墓(大深町遺跡)の発掘調査成果」
大庭重信(大阪市文化財協会)

「文献史料に見る梅田墓所」
村上紀夫(奈良大学)

「蔵骨器の墨書から考える梅田墓の性格」
豆谷浩之(大阪歴史博物館)

「古代プロテオミクスから読み解く人々の営み」
福原瑤子(総合研究大学院大学)

「古代分子が解き明かす過去の病気」
澤藤りかい(総合研究大学院大学)

コメンテーター:安芸早穂子(東京大学)、中山なな
(早稲田大学)

お問い合わせ

第78回日本人類学会大会事務局
大阪大学人間科学研究科生物人類学研究分野
TEL:06-6879-8055 E-mail:78jinrui@gmail.com

主催:(一社)日本人類学会・大阪大学大学院人間科学研究科

うめきた再開発地区の発掘調査から
わかる江戸時代大坂の人々のくらし